都市整備局

【要求額】

一般会計（職員費を除く）	40,296百万円（対前年度	＋21.2%）
土地区画整理特別会計	6,244 百万円（対前年度	＋3.8%）
住宅新築資金等貸付特別会計	0.9 百万円（対前年度	0.0%）
土地取得特別会計	2,679 百万円（対前年度	▲17.0%）

【令和８年度　予算要求の方針】

都市整備局は、新ビジョンで掲げる「稼げるまち」「彩りあるまち」「安らぐまち」の実現を目指し、以下の取組みを着実に推進する。

- ◆ 道路・公園・河川の整備・維持管理・長寿命化に加え、地域拠点の再整備、公共空間の利活用による地域の魅力向上
- ◆ 民間住宅の利活用等による市営住宅の計画的な集約再配置及び長寿命化等の推進と、公民連携による住宅セーフティネット機能の充実
- ◆ 市有建築物における脱炭素にも配慮した整備や老朽化対策、公共施設マネジメントなどにおける技術支援と持続可能な維持管理実施体制の推進

【模様替えの考え方】

令和８年度は、効率性や費用対効果等の観点から事業の見直しを行い、市営住宅の空き住戸の有効活用や市有建築物の脱炭素化推進、DX の推進等を図る。

【令和８年度　予算要求の基本的な考え方】

(新)：新規事業、(拡)：拡充事業

「稼げるまち」の実現　　要求額　12，232百万円

企業活動や物流振興を支える道路ネットワークの整備や安定的な物流確保に向けた道路施設の強靭化を推進し、「稼げるまち」の実現を図る。

- ・ 道路ネットワークの整備
- ・ 安定的な物流確保に向けた道路施設の強靭化
- ・ 若戸大橋・若戸トンネルの強靭化
- ・ 企業誘致に伴う渋滞対策

「彩りあるまち」の実現　　要求額　7，595百万円

北九州市の魅力や価値を高める施設整備を進めるとともに、市民力等を生かした美しいまちづくりに取組み、「彩りあるまち」の実現を図る。

- ・ 公園変革事業（市政変革）
- ・ 防草対策の推進
- ・ 桃園公園等施設再配置計画推進事業
- ・ 旦過地区再整備事業
- ・ 公園トイレ整備事業
- ・ こどもまんなか公園整備事業
- ・ 皿倉山リニューアル事業
- ・ 折尾地区総合整備事業
- ・ 道路サポーター、河川愛護団体補助、公園愛護会補助

「安らぐまち」の実現　　要求額　11，855百万円

災害に強いまちづくりを推進するとともに、都市基盤や公共施設の持続可能で安全・安心な維持管理を進め、「安らぐまち」の実現を図る。

- (新) 市営住宅活性化促進事業
- (新) 持続可能な住宅セーフティネット・住まい環境改善モデル事業
- (新) 市有建築物の脱炭素化推進事業
- (新) 区役所窓口業務アップデート事業
- ・ 市営住宅集約建替えにおける民間住宅等活用モデル事業
- ・ 主要河川の整備
- ・ 市営住宅整備・管理事業
- (新) 公園・霊園倒木等安全対策事業
- (新) 市営住宅集会所エアコン設置等補助事業
- (新) まちなか団地入居促進事業
- ・ 公民連携によるセーフティネット住宅供給促進事業
- ・ 豪雨災害から市民を守る緊急対策事業
- ・ 安全で快適な歩行空間の整備
- ・ 通学路の安全対策の強化

※　公開時点での予算要求の内容であり、令和８年度に実施することが確定しているものではありません。

重点的に取り組みたい主なもの

（単位：千円）

「稼げるまち」の実現		
1		【事業名】道路ネットワークの整備事業　　【事業費】5,801,900千円 【事業概要】 バックアップ機能の強化や災害時のリダンダンシー確保により立地企業数や人口の増加を実現するため、戸畑枝光線等の主要な道路事業を推進し、道路ネットワークの整備を行う。
2		【事業名】若戸大橋・若戸トンネルの強靭化事業　　【事業費】1,508,300千円 【事業概要】 市民生活・経済活動において重要である若松・戸畑間の道路交通を安定的に確保するため、若戸大橋・若戸トンネルにおける日常的な維持管理や早急に補修が必要な箇所の修繕等を実施する。
3		【事業名】安定的な物流確保に向けた道路施設の強靭化事業　　【事業費】4,874,910千円 【事業概要】 平常時・災害時を問わず、安定的な物流・人流を確保するため、定期的な点検の結果に基づき、橋梁やトンネル、モノレール等の状態に応じた計画的な修繕・耐震工事を行う。
4		【事業名】企業誘致に伴う渋滞対策　　【事業費】47,000千円 【事業概要】 今後も企業進出が見込まれる若松区響灘地区において、予想される交通量の増加に対応するため、交差点改良などの渋滞対策を検討する。
「彩りあるまち」の実現		
5		【事業名】桃園公園等施設再配置計画推進事業　　【事業費】365,000千円 【事業概要】 個々の施設の老朽化、公共施設マネジメントによる施設の見直しや、本市の西部地区を代表するスポーツの重要な拠点としての機能強化を図るため、桃園公園・城山緑地施設再配置計画を策定し、整備を行う。
6		【事業名】旦過地区再整備事業　　【事業費】3,917,228千円 【事業概要】 旦過地区の土地区画整理事業と神嶽川の河川改修事業を一体的に実施する。 神嶽川の浸水対策や旦過市場の建物の老朽化など、防災面の課題を解決するとともに、都心部のさらなる賑わい創出を図る。
7		【事業名】折尾地区総合整備事業　　【事業費】2,854,979千円 【事業概要】 折尾地区で抱える「鉄道による市街地の分断」や「踏切による交通渋滞」、「古くからの密集市街地の存在」などの課題を総合的に解決するため、①鉄道と道路の平面交差を解消する連続立体交差事業、②駅周辺の道路整備を行う街路事業、③駅南側の住環境の改善を行う土地区画整理事業の3事業を一体的に実施する。 ・街路事業　255,333千円（一般会計） ・土地区画整理事業　2,576,532千円（土地区画整理特別会計） ・土地先行取得費　23,114千円（土地取得特別会計）
8		【事業名】皿倉山リニューアル事業　　【事業費】150,000千円 【事業概要】 皿倉山リニューアル計画に基づき、山頂付近での賑わい創出のための整備を行う。

重点的に取り組みたい主なもの

（単位：千円）

9		【事業名】道路サポーター事業　　【事業費】18,537千円 【事業概要】 まちの能力・心の豊かさ・まちへの愛着を高めるため、道路の清掃や花壇の手入れなどのボランティア活動を行う地域の団体を継続的に支援し、市民と協働で美しいまちづくりを行う。
10		【事業名】河川愛護団体補助事業　　【事業費】742千円 【事業概要】 河川の清掃や草刈などのボランティア活動を行う地域の団体を支援し、市民との協働による河川環境の保全を行う。
11		【事業名】公園愛護会補助事業　　【事業費】5,241千円 【事業概要】 公園の除草や清掃、花壇づくりなどのボランティア活動を行う地域の団体を支援し、市民との協働による美しい公園づくりを行う。
12		【事業名】こどもまんなか公園整備事業　　【事業費】38,000千円 【事業概要】 「こどもまんなかシティ宣言」に基づく、北九州市のアクションの一環として、こどもの意見を取り入れた、こども目線による「こどもまんなか公園」づくりを行い、こどもや子育て世帯が憩える環境づくりを推進する。
13		【事業名】公園変革事業（市政変革）　　【事業費】11,000千円 【事業概要】 経営分析において課題として設定している「大型の公園施設や利用の見込めない公園の集約・再編」について、改革を実施するに当たって、令和７年度の分析・評価結果を踏まえ、個別の施設のあり方検討や身近な公園の新たな活用に向けた社会実験に着手する。
14		【事業名】公園トイレ整備事業　　【事業費】　60,000千円 【事業概要】 女性が快適に過ごせる街づくりの一環として、「汚い、暗い、臭い、怖い」といったイメージのある公園トイレに対し、女性も安心・安全に利用できるように女性の声を聞き、快適なトイレの整備を行う。
15		【事業名】防草対策の推進事業　　【事業費】174,000千円 【事業概要】 道路・河川・公園の安全性・快適性の確保及び将来的な維持管理費削減のため、中央分離帯の舗装化など、除草から防草への構造的な改革を行う。
「安らぐまち」の実現		
16		【事業名】主要河川の整備事業　　【事業費】1,532,000千円 【事業概要】 市内を流れる主要な河川について、浸水被害を未然に防ぐため、計画的に河川改修を行う。
17		【事業名】豪雨災害から市民を守る緊急対策事業　　【事業費】508,800千円 【事業概要】 平成30年7月、令和7年8月豪雨により被害が発生した河川の改修や河川情報システムの強化等により、市民が安全・安心を感じるまちづくりを推進する。

重点的に取り組みたい主なもの

（単位：千円）

18		【事業名】通学路の安全対策の強化事業　　【事業費】1,528,200千円 【事業概要】 登下校中における児童生徒の更なる安全確保のため、学校や警察等の地域と協働しながら、潜在的な危険箇所を把握し、効果的な安全対策を実施する。
19		【事業名】安全で快適な歩行空間の整備事業（一部再掲）　　【事業費】735,200千円 【事業概要】 すべての人が安全で快適に歩行できるようにするため、歩道の新設や拡幅、段差の解消を行う。
20	新	【事業名】公園・霊園倒木等安全対策事業　【事業費】5,000千円 【事業概要】 市内公園・霊園の樹林地の倒木等安全対策管理を重点的に実施する。そのために樹木医による点検（外観調査及び危険木の絞り込み）を行い、危険木を撤去する。
21		【事業名】市営住宅整備・管理事業　　【事業費】7,406,927千円 【事業概要】 北九州市公共施設マネジメント実行計画に基づき、老朽化した市営住宅の計画的な建替えによる集約再配置や長寿命化工事等に取り組むとともに、住宅に困窮する市民の居住の安定を図るため、市営住宅の適正な管理を実施する。
22	新	【事業名】市有建築物の脱炭素化推進事業　　【事業費】8,798千円 【事業概要】 建物の断熱化や設備の高効率化・小型化により、光熱費だけでなく、更新費等の投資的経費も最小限に抑える「新しいＺＥＢ(ﾈｯﾄ･ｾﾞﾛ･ｴﾈﾙｷﾞｰﾋﾞﾙ)」の考え方を導入した「市有建築物のZEB化設計指針」に基づき、市有建築物の脱炭素化を推進する。
23	新	【事業名】持続可能な住宅セーフティネット・住まい環境改善モデル事業【事業費】82,900千円 【事業概要】 大規模な市営住宅団地において、リノベーションによる団地内集約のモデルとなる取組等を検討・試行する。
24		【事業名】公民連携によるセーフティネット住宅供給促進事業　　【事業費】8,660千円 【事業概要】 今後、増加が見込まれる高齢者等の賃貸住宅ニーズに対して、居住支援法人等と連携して、市営住宅の空き家を活用した公民連携によるセーフティネット住宅の供給促進を図る。 また、用途廃止する市営住宅団地について、公民連携による跡地を活用したまちのリニューアルを推進する。
25		【事業名】市営住宅集約建替えにおける民間住宅等活用モデル事業　【事業費】4,980千円 市営住宅集約建替えにおいて、受け皿となる民間住宅等に対して、家賃等の一部を補助する。
26	新	【事業名】市営住宅集会所エアコン設置等補助事業【事業費】1,300千円 （市営住宅整備・管理事業　一部再掲） 【事業概要】 集会所のエアコン設置等にかかる費用の一部の支援を行うことにより、シニア層の居場所づくりや地域コミュニティ活動の拠点等として、市営住宅集会所の利用促進を図る。

重点的に取り組みたい主なもの

（単位：千円）

27	新	【事業名】市営住宅活性化促進事業　【事業費】10,000千円 （市営住宅整備・管理事業　一部再掲） 【事業概要】 応募の見込めないエレベーターのない４、５階の住戸などについて、目的外使用の拡大により、学校や企業等の団体に貸出しを行い、居住環境の安定や地域コミュニティの活性化、入居率の向上を図る。
28	新	【事業名】まちなか団地入居促進事業　【事業費】17,039千円 （市営住宅整備・管理事業　一部再掲） 【事業概要】 まちなかの市営住宅は応募倍率が高く、また、住み替えを希望する待機者が多いため、小倉北区と八幡西区の一部の団地について退去跡修繕を実施し、倍率の低減とまちなか居住を推進する。
29	新	【事業名】区役所窓口業務アップデート事業　【事業費】5,000千円 【事業概要】 区役所まちづくり整備課の窓口業務は、業務内容が専門的で多岐にわたる上に、問い合わせ件数が多いため、迅速な対応が難しい状況である。 そのような状況の中、今後は「2040年問題」等により職員数の減少が懸念されることから、市民サービスの維持・向上を目的として『持続可能な業務体制の構築』に向けて、DX化の推進や業務フローの構築等による業務の効率化や事務改善に取り組む。

その他の取り組み
該当なし